

現場見学の様子

見学① 信州スカイパーク



見学② 県営住宅アルプス団地7号棟建築工事



生徒アンケートより（抜粋）

見学① 信州スカイパーク

- ・ 建築から45年経過する建築物に、内装と長寿命化のための改装工事をする事で、この先も体育館や地域の避難所として活躍することができると知り驚きました。
- ・ 地震発生時の危険を軽減する内装素材、消費電力を減らすための設備、深夜の防犯対策としての照明器具、避難所として使用することを想定した工夫などを説明していただき、とても勉強になりました。
- ・ 大きな体育館内部の天井まで足場が組まれていて、ものすごい迫力でした。
- ・ 現場足場を登るといった経験は初めてだったので怖かった。
- ・ 私は将来、建築の仕事に就きたいと考えているので、実際の現場で仕事内容を説明していただき、今まで以上に興味が湧き、今まで以上に勉強しようと思いました。

見学② 県営住宅アルプス団地7号棟建築工事

- ・ 授業や部活動に取り組み、将来は守谷商会のような大きな会社で、大きな建築物の建設に関わりたいと思いました。
- ・ 「現場監督は建築の最初から最後まで携わることができる仕事だ」という卒業生の先輩の話聞き、とても魅力的な仕事だと思いました。
- ・ 実際に様々な職人の皆さんの仕事の様子を見ることができ、建築は色々な役割の人たちが協力してできる仕事なのだとわかりました。
- ・ 現場監督は、建築工事に関わるすべての職人さんたちの仕事内容を把握していなければならないのだと知りました。自分の知識不足を感じ、授業で習った部材名や専門用語をしっかりと覚えたいと思いました。